

# 六小・富士便り

開校55周年

国立市立国立第六小学校

校長室便りNo.16 令和8年(2026年)2月10日

## 3学期が始まり、はや2月も中旬を迎えます。



令和8年の新しい年が明けたと思っていたら、すでに2月も第1週目から2週目となっており、時が経つ速さに驚いています。子供たちも各学年の最後の学期として、3学期の今を、様々に思いをもって取り組んでいる様子や姿があります。

6年生においては、卒業企画を子供たちが自主的に計画し、担任と一緒に実現に向けて取り組んでいます。先日、企画のプレゼンに多くの6年生の代表児童が校長室を訪れ、自分たちの立てた企画について、気持ちのこもった説明をしてくれました。

私からは、安全についてしっかりと検討してほしいと伝え、子供たちの前向きな思いを受け止めました。保護者の方にも、お手伝いについてのお知らせが届いているかと思っておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、他の学年においても、自主的で主体的な活動が見られています。まとめの3学期の取組の中で、その学年の自分の軌跡を残そうとする子供たちを最大限に応援していきたいと思っております。

## 令和8年度の教育課程から

校長室便り NO.14 に、来年度の経営方針における重点目標と学校運営協議会における教育活動のスローガンをお知らせいたしました。その内容を基に、学校では、来年度の教育目標や教育活動について具体的な内容を示した教育課程を作成し、教育委員会に提出することになっています。

教育課程の内容については、学校運営協議会の委員や保護者の皆様からのご意見やアンケートの内容、児童の実態や状況を様々な観点から検討し、教員による学校評価として確認し、教育課程を作成しています。今回は、その中から、来年度における主な変更点を中心にお知らせいたします。

◎4月9日(木)：(始業式翌日)、8月27日(木)：(2学期始業式)、1月8日(金)：(3学期始業式)の日は、3時間授業といたします。

これまでは、各学期の始業式後の給食が始まる前までの午前授業においては、4時間授業としておりました。来年度からは、上記の給食が始まる前の日までは、3時間授業といたします。子供たちは、学期の始まりにおいて、学校生活のリズムを取り戻すのに時間がかかります。また、個人差はありますが、給食の時間が近づくにつれて集中が続きづらい状況もあります。子供たちの実態を考慮し、給食のない上記の日程においては3時間授業とし、給食のある次の日から学校生活を落ち着いて取り組めるようにしてまいりたいと思っております。

◎運動会の日程を10月17日(土)にいたします。

これまでは、10月下旬を基準に設定してまいりましたが、来年度は、10月17日(土)に運動会を設定いたしました。今年度より、1週間早くなっています。

2学期においては、運動会の他に、文化的行事である展覧会を11月下旬に設定いたしますので、行事と行事の適切な間隔を取るために、上記の設定といたしました。

◎全校遠足から発展的に変更し、低学年遠足・中学年遠足の実施といたします。

今年度は、全校遠足として、立川市にある昭和記念公園に行き、施設の中で1年生から6年生

の縦割り活動や低・中・高のそれぞれの学年での活動を設定してきましたが、全校で移動することによる実際の活動時間の短さや、教職員の配置の分散化による児童の安全管理の難しさ等の反省から、**来年度からは、低・中学年のそれぞれの遠足**として設定いたしました。

そのことによって、児童の活動時間を保証することや、児童の人数を絞ることによる引率者の安全管理の向上を図ること、低学年・中学年それぞれの児童同士の関係を高めることにいたしました。

高学年においては、学年の取組も多くあり、宿泊行事もあることから、各学年における活動の充実を図ることや従来の縦割り活動の取組を拡げていくこと等に力を入れることにより、本校の顔である高学年としての教育活動の充実を図ってまいります。

### ◎来年度より、10月1日の「都民の日」を学校休業日にいたします。

都民の日は、都立の博物館、美術館の施設が無料であることや都民の日が目指す内容に沿った様々な行事も設定されていることもあり、それぞれのご家庭でお子様と有意義に過ごしていただく機会にしていきたいと思います。

また、学校休業日とすることによって、教員の働き方改革としても、有効と考えております。実は、教員においては、学校休業日は、長期休業日である夏休みや冬休み、春休みのように、勤務が必要な日となっています。設定した学校休業日を計画的に、意図的に活用し、教員それぞれの働き方に活かしてまいりたいと思います。



上記の他にも、細かい部分の変更はありますが、ご家庭や子供たちに直接的に関わる変更は以上のところ です。また、新年度までに修正や変更、追加などありましたら、学校便りや校長室便り等でお伝えするとともに、新年度当初の保護者会でもお知らせいたします。多くの皆様からのご理解とご協力をいただけますよう、何卒、よろしくお願いいたします。

### 【校長のつぶやき】

先週の2月3日(火)・4日(水)・5日(木)の3日間、職場体験として、第二中学校の生徒4名が教員の補助として、様々な活動に従事しました。

本校の卒業生でもあり、懐かしさ等の様々な思いとともに緊張感もあったことと思います。そのことは、初日の挨拶をする時の戸惑いやぎこちなさからも感じる事ができました。しかし、最終日に感想等を話してもらった時には、短い期間とはいえ、六小の教職員との関わりや子供たちとの遊びと様々な取組を通して、明らかに成長していることが分かる言葉がありました。

教員の仕事の大変さだけでなく、心も体も元気になっていることが必要なことを感じ取ってくれたことは、きっと、自分の人生のどこかで、生きる財産として生かしてもらえるように思いました。4名の二中学生に感謝しています。これからも小・中の連携においても大切な取組ですので、しっかりと受け止めていきたいと思っています。

また、今回の中学生の職場体験の様子から、以前、関東近郊の中学生で結成されていた合唱団(歌のお兄さんが在籍)を指導した時のことを思い返しました。小学生とは、また違う、真っすぐに向かってくるまなざしや真剣さがあり、時には大きくぶつかることもありましたが、その中で力を付けていく子供たちの素晴らしさやその成果は、今も私の中で生き生きと輝いています。教育は、学校現場だけではないことを教えてもらった貴重な体験として、私の人生の土台となっています。